



朝日小だより

令和6年9月5日(木)

前期学校評価 号

令和6年度 前期学校評価結果のお知らせ

項目	上段：児童 中段：保護者		A+B	A	B	C	D
1 授業	授業はわかりやすい。		95	44	51	4	1
	お子さんは、授業はわかりやすいと思っている。		91.1	43.1	48	8.1	0.8
	ねらい（育みたい資質・能力）を明確にした授業を行っている。		100	50	50	0	0
2 伝え 合い	自分の思いや考えを友達や先生に 進んで伝えている。		90	48	42	8	2
	お子さんは、進んで自分の思いや考えを相手に伝える力が身につけている。		84.2	22	62.2	14.2	1.6
	相手に自分の思いや考えを進んで伝えるよう指導している。		95	75	20	5	0
3 聞く	友達や先生の話最後まで聞いている。		92	55	37	6	2
	お子さんは、話を最後まで聞く力が身につけている。		84.6	27.6	57	13.8	1.6
	話を最後まで聞くように指導している。		100	80	20	0	0
4 家庭 学習	家庭学習・宿題や自主学習に毎日取り組んでいる。		78	43	35	16	6
	お子さんは、家庭学習（宿題や自主学習）の習慣が身につけている。		76.4	39.4	37	18.3	5.3
	家庭学習（宿題や自主学習）の習慣が身につくよう指導している。		95	60	35	0	5
5 集団 生活	いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。		87	59	28	5	8
	お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。		92.7	57.7	35	6.1	1.2
	子どもたちが、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせるよう指導している。		100	80	20	0	0
6 集団 生活	学校は楽しい。		85	54	31	10	5
	お子さんは、学校は楽しいと思っている。		93.9	54	39.9	5.3	0.8
	子どもたちは、学校で楽しく過ごしている。		95	5	90	5	0
7 挨拶	学校や家庭、地域で進んであいさつしている。		91	65	26	7	2
	お子さんは、学校や家庭、地域で進んであいさつをしている。		83.8	37.4	46.4	15	1.2
	率先垂範であいさつをし、子どもたちの良いあいさつを価値づけている。		100	75	25	0	0
8 言葉 遣い	思いやりのある温かい言葉で話している。		89	42	47	9	2
	お子さんは、思いやりのある温かい言葉で話している。		85.8	25.2	60.6	12.2	2
	子どもたちが、思いやりのある温かい言葉で話せるよう指導している。		100	75	25	0	0
9 人間 関係	お互いの良さや違いを認め合い、粘り強く友達と一緒に活動している。		95	53	42	4	1
	お子さんは、お互いの良さや違いを認め合い、粘り強く友達と一緒に活動している。		90.7	37	53.7	9.3	0
	子どもたちが、お互いの良さや違いを認め合い、粘り強く友達と一緒に活動できるよう指導している。		95	70	25	5	0
10 運動	授業中や休み時間などに体を動かしている。		89	62	27	8	3
	お子さんは、学校や家庭、地域で体を動かしている。		87.4	53.7	33.7	9.8	2.8
	子どもたちが、1校1プランに基づき体力を向上できるよう指導している。		80	30	50	20	0
11 地域 体験	わたしたちが住んでいる地域について、体験などを通して学習している。		83	44	39	11	6
	お子さんは、学習を通して地域への愛着をもっている。		80.5	29.3	51.2	17.5	2
	子どもたちが、地域への愛着がもてるよう地域の人・もの・ことを活用して学習を進めている。		95	50	45	5	0
12 業務 改善							
	子どもたちによりよい教育を行うため、業務改善を意識して効率的に働いている。		72.2	27.8	44.4	27.8	0

☆アンケートのご協力ありがとうございました。前期学校評価結果をもとに、2学期は下記のように教育活動に生かしていきたいと思いをします。

学習

○伝え合い

- ・2学期以降も「考えを伝える」を大切に、月1回の全校朝会で繰り返し確認し指導をしています。また、各学級で担任が子供たちと一緒に「考えを伝える」について具体的に決目標を決め、その目標を意識していくよう働きかけていきます。定期的な振り返りも大切にしていきます。
- ・2学期以降の子供たちが考えを伝え合う姿をホームページや学年だより等を通して発信したり、授業参観で伝え合いを取り入れた授業を行ったりして、伝える力の向上について保護者にも伝えていきます。

○家庭学習

- ・家庭学習が定着できていない子については、担任がその子に応じた質と量を提案し、本人に自己決定させることで意欲を高めるように働きかけていきます。また、家庭と連携することで、家庭学習時間の定着を図っていきます。
- ・2学期以降も自学1週間プランの取組を行い、子供たちが自ら進んで家庭学習に取り組む力を育てていきます。また、児童玄関前の「自学の広場」を月1回更新し、児童の良い取組のモデルを可視化することで、子供たちの「自分もがんばりたい」という気持ちを高めていきます。

生活

○集団生活

- ・2学期以降も月1回の「心の相談アンケート」や児童面談を行い、児童の不安感に寄り添った丁寧な聞き取りを行っていきます。また、一人一人の子供たちへの日々の見取りを大切に、児童理解の会や学年会などを通して全教職員で情報共有を図るとともに、いじめにつながる案件があった場合は、迅速かつ丁寧に組織的な対応を行っていきます。
- ・子供たちに「授業がわかる」「学校が楽しい」と思ってもらえるように、教材研究の時間を確保し、分かりやすく楽しい授業づくりに努めていきます。また、授業の中や学校生活のあらゆる場面で「いいね、ナイス、ドンマイ」などの声掛けを教職員が率先垂範し、子どもたちの自己有用感が得られるようにしていきます。
- ・子供たち一人一人を認めていく機会が増えるように、2学期以降も教職員から子供たちへ、子供たち同士での「ほめらレター」の取組を全校で推進し、自己肯定感を高めていきます。

○言葉遣い

- ・2学期以降も朝のプラスの声出しの言葉を始めとして、互いを認め励ます「ふわふわ言葉」が学校生活に浸透するように、教職員がまずはプラスの声かけを率先垂範で遣ったり、子供たちが温かい言葉遣いをした時は価値づけたりして、一人一人が温かい言葉が話せるよう指導していきます。
- ・2学期以降も、人を傷つけるような言葉遣いを見逃さずに指導し、家庭とも連携していきます。また、学級指導や学年集会等で、言葉遣いについて考える機会を設けたりしながら、温かい言葉遣いを意識できるように働きかけていきます。

特別活動・体育

○運動

- ・体育の授業では、体を動かす楽しさが感じられるように授業を工夫したり、体を動かす時間を確保したりしていきます。また、スポチャレなどにも継続して取り組んでいき、体力向上を目指していきます。
- ・全校で体を動かす持久走等の運動週間を企画し、保護者にも積極的に運動量確保の取組について発信していきます。

働き方改革

○業務改善

- ・教育課程の変更や会議の削減等を行い、教職員がゆとりをもって子供たちと向き合えたり、子供たちに授業が楽しいと思ってもらえるような準備の確保を行っていきます。

保護者からの自由記述より

☆ご感想やご要望をいただき、ありがとうございました。今後の学校運営の改善に生かしていきたいと思えます。なお、個別なご要望等につきましては、既に担任から回答をさせていただいています。学校全体に関わるご感想やご要望を中心に、まとめさせていただきました。

【感想】

- ・先生が子供1人1人を丁寧に認めたり褒めたり、声かけをされていて 子供達が笑顔でいろいろな事に取り組んでいる様子が印象的でした。
- ・良いこと、だめなことをきちんと教えていただき、また子供の性格などもよく観ていただき、ありがたく思っております。
- ・相談した際に、すぐに対応してくれました。
- ・先生方には、愛情をもって接していただいていると思えます。
- ・いつもありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
- ・先生が授業に向けてじっくり準備したり、子供たちのために時間がとれたりする方向の改革はどんどん進めて行ってほしいです！
- ・給食の内容が素晴らしく、いつも感動しています。大人数分を丁寧に作っていただき、またその様子を伝えていただく機会もあると聞いていて、こちらも素晴らしい食育だと思っています。いつもありがとうございます。

【ご要望】

ご要望	学校回答
☆給食だよりは紙ベースで配付を希望します。子供は毎日メニュー見ながら学校へ行っています。すべてをデータではなく紙ベースも、時には必要かと思えます。	*紙での配付を希望する保護者の皆様のために、児童玄関前に「自由にお持ちください」コーナーを設けました。希望するお便りを tetoru や連絡帳等でお知らせいただけましたら、お子様を通じてお渡します。

☆夏休みのプール開放がなくなつたようで、残念です。	*近年、7月から8月にかけて暑さ指数(WBGT)が危険(31以上)を超え、熱中症警戒アラートが度々発令されています。プールに入れる基準(水温+気温)に一学期中も適さないことがありました。また、夏休み中は、子供たちの行き帰りの安全性や屋外プールで監視をお願いする保護者の安全性を踏まえ、開放がなくなった経緯があります。ご理解とご協力をお願いします。
☆親子道徳をやめてほしいです。	*本校では、心豊かな児童を育てるため家庭と連携して、親子読書から親子道徳を行ってきた経緯があります。しかし、回数が学期に1回ずつと親子の手紙にも取り組んでいたことを考えると、ご家庭の負担が大きかったかと思います。今後は回数を減らして行っていこうと考えております。
☆熊の活動活発化や安全面からも、白山町が冬季同様スクールバス通学になると安心だなあと感じます。	*白山市教育委員会に何度も問い合わせ、お願いしているところですが、市で基準を設けており、難しいと回答されています。
☆女子のスクール水着をスカートタイプも許可してほしいと思います。	*今年度より、スカートタイプの水着も認めた方向でお便りを出させていただきましたが、変更点が分かりづらく申し訳ありませんでした。
☆学年行事は親が出席できない時もあります。子供に可哀想な思いをさせてしまう行事は、今一度検討をお願いします。	*今年度の学年行事の保護者参加率や子供たちの思いや考えも大切にしながら、来年度の学年行事の有無については、今一度検討をしていきたいと思っています。

9月4日(水)に、第2回学校運営協議会が行われました。委員の皆様には6限の授業を参観いただいた後、前期学校評価結果及び改善策等の説明を行い、ご意見をいただきました。いただいたご意見を参考に、より開かれた活力ある学校づくりを推進していきたいと思っています。

学校運営協議会委員より

【感想】

- ・学校評価6番の教師アンケート「子どもたちは学校で楽しく過ごしている」の A 評価が5%に驚きました。今、先生方も若い世代が多くなり、児童との関わりに自信をもたなくなってきているからなのかなと感じました。ぜひ、学校全体で若い先生を見守り、支え合い、自信をもたせる体制づくりをお願いします。
- ・授業を参観させていただき、タブレット活用がとても多く、タブレット活用で本当に確かな学力が身に付いていくのか、ネットトラブルや視力の悪化なども大丈夫なのか、心配な面も感じました。
- ・子供たちに、どんどん失敗する経験を積ませ、失敗を生かして考えたり活動したりできるような指導をお願いしたいと思いました。